

みえ福祉第三者評価結果

①第三者評価機関名

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

②施設・事業所情報

名称： G&C ホームブルーミング・G&C ホームつ うきん	種別： 共同生活援助(グループホーム)
代表者氏名：施設長 金原 真由美	定員(利用人数)： ブルーミング 59名、つうきん 20名
所在地：三重県四日市市別名3丁目3-10(周辺に点在)	
TEL：059-331-8660	ホームページ： http://www.blooming.or.jp
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 (平成11年10月)	
経営法人・設置主体(法人名等)：社会福祉法人 四日市福祉会	
職員数	常勤職員： 6名 非常勤職員 28名
専門職員	(専門職の名称)
	社会福祉士 1名 看護師 2名
	介護福祉士 6名 精神保健福祉士 1名
施設・設備 の概要	(設備等)
	居室、食堂 等

③理念・基本方針

<基本理念>

- ・周囲を大切に思い理解に努める
- ・自立を支える
- ・より多くを学び成長する

<基本方針>

- ・笑顔のあるホームをつくろう
- ・みんなの夢をかなえよう
- ・人生を楽しもう

④施設・事業所の特徴的な取組

見守り体制があるホームと、一人暮らしや、自立を目指したホームなど、利用者のニーズに合わせた生活の場を提供しています。ショートステイや体験利用も幅広く受け入れています。就労先、作業所との連携はもとより、医療機関や地域との連携も大切にしています。利用者の余暇活動では、クラブ活動、創作活動、園芸・農業活動などを提案し、地域の行事などにも多く参加しています。

また、グループホームから地域への単独生活をされた方の支援や相談なども継続的に行っています。地域や利用者の方々のニーズを察知し、柔軟に対応できる体制づくりを大切にしています。

全ては利用者さんの笑顔のために！

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和4年6月20日（契約日） ～ 令和5年3月17日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1回（平成27年度）

⑥ 総評

◇特に評価の高い点

- ・災害時における利用者の安全確保のため個別対応が分かる“マイノート”を作成し、避難時に持ち出せるように準備されています。
- ・利用者の心身の状況に応じ、絵・図・文字へのルビ振り等を活用してさまざまなコミュニケーション手段を工夫し支援を行っています。
- ・地域住民からアンケートを取り、地域会議等から情報を集め、地域の福祉ニーズを把握し、それに基づき、福祉避難所、生活困窮者への食糧支援、理学療法士による健康支援等を行っています。
- ・職員は教育ファイルを持ち、業務に必要な情報を把握することができ、特に新人職員が定着できるよう研修やOJTに力を入れています。

◇改善を求められる点

- ・利用者の高齢化や重度化、支援が必要な家族について、関係機関と連携を図り、支援に努めていますが、課題が多いため今後の支援の在り方について検討することが望まれます。
- ・人権に関する研修が実施され周知が図られていますが、権利擁護に関するマニュアル等の整備は不十分です。

⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

過去にも第三者評価を受け、回を重ねる度に、「更なる向上！」を合言葉に、受審担当者を先頭に、現場職員と一丸となって質の向上を目指してきた。コロナ禍ということもあり、行事や外出の機会も減り、利用者の方々にも我慢、制限のご協力をいただかなければならない状況下であったが、代替行事を行ったり、おうち時間の充実という視点に切り替え、創作活動にも重点を置き、利用者の方々のモチベーションの維持にも取り組んできた。

当事業所の特色である「地域との連携」では、より密接な関係性が定着し、地域からの期待もある分、ニーズに応じていくという使命もあるため、当事業所の地域での立ち位置も重要視している。

今回の結果を受け、また数年後の受審への宿題や、課題も見えてきて、この第三者評価が、職員が一丸となれるツールとなりつつある。「更なる向上！」を目指していきたい。

⑧ 第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。